

重点目標一覧表（中間報告調書）

【令和4年度重点目標】

重点目標	「上田市教育支援プラン」の推進			
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度	
1	① 確かな学力の育成（支援策1） (1) 「わかる・できる授業」につなげる授業改善 ① 学力向上委員会の充実 ② 多層指導モデルMIMの活用による「読み」の向上  (2) ICTを活用した効果的な授業の推進	① (1) ① 自校の取組や課題を自由討論する場を年3回開催 ② MIM担当者による学校訪問の実施。全校でのMIM活用指導の実施  (2) ICT支援員などにより、授業支援のさらなる充実並びに研修等の実施	① (1) ① 「授業を語る会」の実施（1回） 第2回・第3回は10、11月開催予定 ② 全校訪問の実施。MIMスタート研修8回、モデル授業・懇談等62回実施  (2) ICT支援員9名を全校に派遣し、教職員の授業支援、端末及びアプリの活用方法の提案、デジタル教材作成支援等を実施。1人1台端末活用支援サイト（上田GIGAスクールサイト）の更新。情報教育主任会（2回）、夏季研修会（1回）の開催	
	② すべての子どもに寄り添う支援 (1) いじめ・不登校など悩みを抱える児童生徒への支援 ① 相談体制の整備による支援の強化  (2) 特別な支援を要する児童生徒への支援 ① ユニバーサルデザイン化の視点を生かした取組の推進	② (1) ① 学校訪問の全校実施。スクリーニング会議の促進による教育相談体制の整備  (2) ② 実践報告を市内4小学校が行い、市内全校に発信	② (1) ① 教育相談所指導主事による全校訪問を実施し、不登校・不適応対応体制の確認・支援。スクールソーシャルワーカーが参加するスクリーニング会議（26校）及びスクールソーシャルワーカーによる研修会（教員対象及び教頭会）を開催  (2) ① 公開授業16回実施。取組状況を全小中学校に発信（1回）	
	③ 豊かな心と健やかな身体の育成 (1) 毎日朝食を食べる児童生徒の割合（小学校6年生95.8%、中学校3年生94.7%）の増加  (2) 児童生徒の「食に関する実態調査」の実施と健康状態、実態の分析	③ (1) 朝食摂取に関する情報作成年4回、キャンペーン1回  (2) ① 児童生徒の食に関する実態調査 ② 学校保健統計、生活習慣病予防検診の結果の経年分析及び課題設定	③ (1) 各給食施設が発行する「給食だより」に朝食に関する情報を掲載（1～3回）。広報うえだ8月号にて学校給食の特徴を掲載。アリオ食育キャンペーン（7月29日）への参加  (2) ① 6～7月に全校にて実態調査を実施。調査分析は後期に実施 ② 学校保健統計は後期に集計予定。生活習慣病予防検診結果は、令和元年度から3年度までの経年集計及び分析を実施し、4月に全校に配布	
	④ 学校給食施設の計画的な整備 (1) 第二学校給食センター改築事業の着実な実施  (2) 第二学校給食センターにおける食物アレルギー対応の検討	④ (1) 令和4年度分の建設工事の実施 厨房機器、食器・食缶の購入契約締結 (2) 対象者・対応内容の具体化及び関係者との情報共有 対応を希望する児童の保護者に対応案を周知	④ (1) 令和5年2学期の稼働開始に向けて、建設工事を継続 9月に厨房機器のうち、固定式機器の購入契約を締結 (2) 対応指針（案）の作成に向けて情報収集を実施 広報紙で学校給食での食物アレルギー対応策と10月開催の食物アレルギー講演会を周知	
	⑤ 小中学校のあり方の検討 (1) 上田市小中学校のあり方に関する基本方針に基づく学校のあり方の検討	⑤ (1) 地域ごとに説明会の実施 小規模化の著しい学校について保護者・地域住民と共に望ましい学校規模の確保に向けて具体的な取組に着手	⑤ (1) 中学校区別に基本方針の説明会を実施（1箇所 丸子中学校区） 小規模化の著しい西内小学校を対象に保護者等との懇談を行い、協議の結果、令和6年4月の丸子中央小学校との統合を教育委員会として決定	
2	重点目標	安全・安心な教育環境の整備		
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
		①（国補）第五中学校改築事業（実施設計、仮設校舎建設、解体工事等） ②（国補）中学校屋内運動場照明LED化事業 ③ 学校施設の適正な営繕の実施	① 年度内・実施設計完了、仮設校舎建設、解体工事着手 ② 年度内・改修工事完了（中学校1校） ③ 年度内・予算範囲内で効率的な営繕実施	① 実施設計は、ほぼ予定通り進行中。仮設校舎建設は、業者が決まり、11月末の完了予定。解体工事は、令和5年1月から着手できるよう入札し、落札業者と契約締結の予定 ② 施工業者が決定し、年度内に改修が完了するよう実施 ③ 7月末の大雨による災害対応をするとともに、営繕の必要箇所について順調に対応
3	重点目標	文化遺産の保存・継承・活用		
		具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
		①「上田市文化財保存活用地域計画」の策定に向けた取組 (1) 文化庁協議 (2) 住民説明会の開催  ② 文化財の保存と活用 (1) 文化財の指定・登録の推進 (2) 文化財の積極的な活用 ・文化財de文化祭の開催 ・日本遺産の活用  ③ 史跡上田城跡整備事業の推進 (1) 「史跡上田城跡保存活用計画」の策定 (2) 武者溜り整備事業（旧市民会館解体工事）の推進  (3) 櫓の復元的整備に向けた調査検討  ④ 郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出 (1) 郷土ゆかりの先人・偉人の顕彰事業 (2) 郷土の歴史、文化、人物等をテーマとした展覧会や講座等の開催 (3) 発掘した文化財等の活用	① (1) 計画認定に向けた文化庁との協議（4月～6月） (2) 文化庁認定後に冊子を印刷、関係者等に配布 市民向けの説明会を開催する  ② (1) 文化財の指定・登録（2件以上） (2) 文化財de文化祭の開催（2回） 日本遺産ガイド育成講座の開催・補充調査の実施  ③ (1) 年度内の策定完了、文化庁認定 発掘調査、旧市民会館アスベスト含有調査、武者溜り基本計画測量、費用対効果分析業務の実施 (2) 史跡上田城跡整備専門家会議を開催（3回以上）  ④ (1) 信州上田ふるさと先人館で特別展示を企画 (2) 博物館・信濃国分寺資料館での企画展開催（6回）、体験教室・講座等の開催（15回以上） (3) クジラ類化石の展示活用を図る	① (1) 文化庁との協議を経て、7月22日に計画認定 (2) 計画書冊子及び概要版印刷に向けて発注準備中  ② (1) 新規登録に向けた調査（8件）を実施中 (2) 東山古墳群（7月16日）及び安楽寺（10月9日）において開催（2回） 日本遺産ガイド育成講座を6～7月に3回開催。ため池等に関する補充調査を実施中  ③ (1) 6月にコンサルと委託契約を締結し、計画本文を策定中 (2) 11月の発掘調査開始に向け準備中。武者溜り基本計画策定・費用対効果分析業務を8月に委託契約し実施中 (3) 9月27日に第1回会議をオンラインにより開催  ④ (1) 6月に赤松小三郎の特別展示を開催。3月～8月公文書館で出張展示「出張どこでも先人館」実施（4回）に向け準備中 (2) 市立博物館：企画展2回、各種講座5回開催 信濃国分寺資料館：企画展1回、体験教室・講座2回開催 (3) クリーニング作業中における情報発信、展示方法等について検討中

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	教育委員会
-------	-------

【令和4年度重点目標】

重点目標	生涯学習の推進と学習環境の整備		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	① 上田自由大学運動等の顕彰による生涯学習推進	① 創設100周年記念シンポジウムアフター大会の開催（実行委員10人、参加者50人）	① 市民団体と連携し「自由大学100周年記念フォーラム」として実施中 事前学習会（8月27日、9月24日、10月15日）、フォーラム11月13日に開催予定
	② 地域とともにある学校づくりの充実 （1）地域全体で子供たちの成長を支えていく仕組みづくりの推進と地域における交流・情報交換の支援 （2）学校支援ボランティア活動推進のための活動を紹介	② （1）新規コーディネーター基礎研修、交流・情報交換会の実施（各1回） （2）学校支援ボランティアの活動紹介を紙媒体やHPを活用し周知	② （1）基礎研修は新型コロナウイルス感染予防のため個別に実施。交流・情報交流会開催に向け、学校支援コーディネーターにアンケート調査を実施 （2）特色ある学校支援活動をHP周知。引き続き各地域のボランティア・コーディネーターから情報収集し、随時紹介予定
	③ 人権尊重の精神が日常的に発揮できる人権同和教育・啓発の推進	③ 人権啓発団体が行う啓発事業の実施	③ 6月9日企業人権教育連絡会定期総会にて講演会を実施
	④ 青少年の健やかな成長を支援する取組	④ 自然体験活動6回実施、啓発印刷物20,000部	④ 6月5日、7月9日に自然体験活動（2回）を実施
	⑤ 公民館事業の充実 （1）新しい生活様式に対応した学びの機会の提供 （2）各分館に対する応援体制の強化 （3）公民館事業の情報発信力の更なる向上	⑤ （1）市民向けオンライン講座等の開催 （2）各分館に対する情報提供、及び相談窓口の開設 （3）公民館情報の発信強化に向けた研修会（2回）、Facebook情報交換会及び研修会の開催（各1回）	⑤ （1）新型コロナの影響により参集形式で実施できなかった公民館講座等をオンライン形式により実施（26回） （2）新型コロナ禍における分館活動等に関し相談窓口を設置し、助言や情報提供を実施（353件） （3）公民館報づくりの研修会に参加（1回）するとともに、館長会や主事会において情報発信に関する意見交換を実施
	⑥ 図書館サービスの充実 （1）電子図書サービス導入  （2）中高生向けサービスの充実  （3）職員の資質向上	⑥ （1）県と市町村が協働して進める電子図書館への参加並びに運用方法の決定 （2）図書館利用が減少する中学生・高校生等を対象とし、おすすめ本の紹介や各種コーナーの設置等サービスを充実  （3）各種研修会への参加と職員間の情報の共有	⑥ （1）市町村と県による協働電子図書館事業に参加。各館での受付事務や広報等の事前準備を行い、8月5日に事業をスタート 上田市の利用登録者数：693人（10月5日現在） （2）各図書館において、中高生を対象としたYA（ヤングアダルト）コーナーを設置。小説をはじめ趣味の本、進路に関する本など様々なおすすめ本を紹介 （3）県立長野図書館等の研修会へ参加し、職員間で研修結果を共有
重点目標	生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	① 生涯スポーツの振興、スポーツを通じた地域づくりと交流拡大 （1）だれもがスポーツに親しむ機会の充実  （2）障がい者スポーツの推進 （3）トップアスリートとふれあう機会の充実  （4）総合型地域スポーツクラブの活動促進	① （1）各種スポーツ大会等【20回】  教室【30教室】 （2）「あすチャレ！」【2校】 （3）「夢の教室」事業【7校】 フリリアントアリーズ連携事業【随時】 （4）総合型地域スポーツクラブ連携事業【10回】	① （1）市民総合体育大会、信州爆水RUN in 依田川、シルバースポーツ大会等【11回】 教室【38教室】 （2）「あすチャレ！」【10月1校 11月3校予定】 （3）「夢の教室」事業【4校】 スポーツ少年団合同バレーボール教室を実施 （4）アリオモールウォーキング【6回】、健幸フェア【1回】、親子スポーツフェア【1回】
	② 上田市スポーツ施設整備計画に基づく施設整備 （1）新テニスコート整備基本構想に基づく用地造成工事、クラブハウス設計 （2）新体育館の整備に向けた検討 （3）老朽化したスケート場のあり方に関する検討 （4）スケートボード場など、新しい施設整備ニーズへの対応	② （1）造成工事着手、設計完了 （2）教育委員会としての方向性を協議 （3）関係者と協議 （4）利用者との協議の場を設定、先進事例の研究	② （1）6月議会の議決を受け工事に着手。クラブハウス設計については、競技団体との意見交換を行い、11月発注予定 （2）西部地域市政懇談会において、地域の指定避難場所となっている城跡体育館の整備方針について、市の考え方を提示 （3）令和5年度をもって廃止する方針であることを、全地域協議会に報告 地元である豊殿まちづくり協議会とも協議済 （4）スケボー利用者の意見を参考に、古戦場公園内の使用されていない駐車場をスケボー広場として開放
	③ 国民スポーツ大会を見据えた環境づくり （1）競技力の向上と機運の醸成  （2）会場予定地の中央競技団体視察受入	③ （1）・スポーツ協会を通じた選手・指導者の強化体制支援【随時】 ・全国大会等出場奨励金の交付【30件】 ・信州チャレンジスポーツDAY【1回】 （2）市内4競技会場の視察受入	③ （1）・競技力向上対策事業補助【13団体】 （うち2巡目 長野国民スポーツ大会に向けた事業 6団体） ・全国大会等出場奨励金の交付【26件】 ・体験会を年内開催予定 （2）・ラグビーフットボール競技 7月 ・軟式野球競技 11月（予定） ・ハンドボール競技 1月（予定） ・ソフトテニス競技 1月（予定）